

2020

1.17 **金**

受付：13:30

講演会：14:00～15:30

会場：群馬県立図書館

3階ホール

入場無料

事前申込不要

(当日記名)

第6回ぐんま新発見講座

渋沢栄一と日本の近代化

-なぜ富岡製糸場や新町屑糸紡績所が出来たのか

新紙幣の肖像や大河ドラマに予定され話題の渋沢栄一は、富岡製糸場の創設等にも携わり群馬県とは深い縁があります。幕末から昭和にかけ、時代のあるべき姿を見通して近代化や公益の追求に尽力し、「近代日本経済の父」、「日本資本主義の父」と称された実業界の巨人について、渋沢研究会顧問で、渋沢研究の第一人者である、群馬県立女子大学名誉教授の片桐庸夫氏にご講演いただきます。



講師：片桐庸夫氏
(群馬県立女子大学名誉教授)



●駐車場に限りがありますので、乗り合わせや公共交通機関をご利用ください。

問い合わせ先：群馬県立図書館 調査相談係
〒371-0017 前橋市日吉町1-9-1
TEL：027-231-3008
FAX：027-235-4196

渋沢研究会顧問、法学博士

研究分野

政治学、国際関係学、外交史

単著

- 『横田喜三郎－1896-1993、現実主義的平和論の軌跡』藤原書店 2018
- 『民間交流のパイオニア・渋沢栄一の国民外交』藤原書店 2013
- 『太平洋問題調査会の研究－戦間期日本IPRの活動を中心として』慶応義塾大学出版会 2003

共著

- 『岩波講座 東アジア近現代通史 第4巻 社会主義とナショナリズム 1920年代』岩波書店 2011
- 『公益の追求者・渋沢栄一 新時代の創造』渋沢研究会編 山川出版社 1999
- 『アジアのなかの日本と中国－友好と摩擦の現代史』山川出版社 1995
- 『朝河貫一の世界－不滅の歴史家偉大なるパイオニア』早稲田大学出版部 1993